

U2-2 だれとどのことば？

目的	学習者が複数の言語をどう使い分けているかについて話をする。
イラストについて	<p>A 家庭内の言語を、家の形とそこ中の家族で表現。</p> <p>B 家の外での言語を、街を背景にして話をする様子で表現。 家の外での言語は、別途4つの場面を取り上げた補助カードがある。</p> <p>C 母国の人（または海外の友だち全般）と使う言語を国際電話の情景で表現。</p>
使い方	カードを示して、「何語？日本語？」と尋ねる。答を聞いたら、ボランティアは深くうなずいたり、ほめたり、驚いたりして、学習者に気持ちが伝わるような反応で対応してほしい。
備考	初対面の相手と使うよりは、少し心が通うようになってからの使用がお勧め。子育て中の母親向きにU2-3「おかあさんのことば」を用意している。

○補助カード

学習者とコミュニケーションをするときに、伝えたい状況やことばを日本語だけで伝えるのが難しい場合のコミュニケーション支援ツール（目で見ることば）として活用してください。

（印刷して切り離し、カード型にして使用）

カードNo	タイトル	備考
U2-2-1	タクシー利用	行先等の伝え方（口頭に限らない）
U2-2-2	窓口	役所、銀行、各種施設など
U2-2-3	買い物	話をした経験の有無など
U2-2-4	病院	受診経験に関係なく使用